

# 圏央道・境古河IC～つくば中央IC間開通1周年記念シンポジウム

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の5都県開通から1年、主要高速道路と結びついた交通アクセスの向上は、地域経済の活性化に大きな効果をもたらしています。そこで、企業関係者や有識者の方々をお招きし、圏央道開通によって物流・経済に顕れた「ストック効果」などを検証し今後の展望を議論します。

参加者募集

定員**200**名  
参加**無料**  
(事前申込制)

## 圏央道 9割概成の ストック効果を 考える

日時

**3月2日金**  
**13:30**開演  
(13:00開場、16:10終演予定)

会場

浅草橋ヒューリックホール

東京都台東区浅草橋1-22-16

- JR総武線「浅草橋駅(西口)」より徒歩1分
- 都営浅草線「浅草橋駅(A3出口)」より徒歩2分

主催:産経新聞社 国土交通省関東地方整備局

### 第1部 基調講演

## 「圏央道インパクト」とは何か

一般財団法人日本総合研究所会長  
多摩大学学長

寺島 実郎氏



### 第2部 パネルディスカッション(予定)

ストック効果とは

整備された社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期的にわたり得られる効果。

申し込み方法

インターネットの専用フォームより、下記①～⑦をご記入のうえ、ご応募ください。

- ①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④メールアドレス、⑤当日の連絡先、⑥参加希望人数、⑦同行者の氏名(ふりがな) ※同行者がいる場合

専用フォーム

<https://www.sankeisquare.com/event/kenodo/>

●お申し込み多数の場合は抽選の上、参加証をお送りいたします。参加のご連絡は参加証の発送をもってかえさせていただきます。●お申し込みされた個人情報、本シンポジウムの参加証の発送のほか、運営に使用いたします。●個人情報の管理は、産経新聞社が責任をもって行います。

